

東京金属事業健保・野球大会

古賀オールがV2

“全員野球”の勝利



昨年引き続き2連覇を達成

東京金属事業健康保険組合が主催する野球大会で、古賀オール(本社・東京都中央区、社長・古畑勝茂氏)は12日に行われた決勝戦で昭和軽金属鑄造を4対3で破り、昨年の優勝に続いて見事2連覇を達成した。

相手は過去に優勝経験のある強豪チーム。先制点は許したものの、その後はエースが追加点を与えない好投をみせ、1点を争う手に汗握る熱戦を制した。

東京工場メンバーが主体でまとまりも良く、全員野球を展開。選手のみならず応援も含めたチームワークの勝利といえる。新入社員が最優秀選手賞を獲得するなど若手の活躍も目立った。

同じ日に行われた準決勝では、東京金属事業健康保険組合を4対0で完封した。

V2を成し遂げた勢いで、チームは10月に開催される日刊スポーツ杯争奪東京総合健保野球大会に出場することが決まっている。